

『文豪どうかしてる逸話集』 ^{しんじ すまろ} 進士 素丸／著 KADOKAWA 910.2 ｼ

文豪と聞くとすごく優秀で気難しい人というイメージがあるかもしれませんが。しかし文豪たちも普通のことでも悩んだり、怒ったりしています。いつも完璧でいなくてもいいんだと思わせてくれます。度が過ぎているエピソードもあり、クスッと笑えます。



＊

『にげてさがして』 ヨシタケ シンスケ／著 赤ちゃんとママ社 E

あなたの足は、何のためにあるのでしょうか？ あなたの足は、「やばいものから にげるため」にあるのです。そして「きみを まもってくれるひと」「きみを わかってくれるひと」をさがして、そのひとのところにいくためにあるのです。さあ、あなたの足でにげてさがして、うごいてうごいて、進んでいきましょう。 【絵本室・ティーンズコーナーにあります】



『コンチキ号漂流記』 ハイエルダール／著 神宮 輝夫／訳 偕成社 K299 ㇺ

ポリネシア人はペルーから南太平洋の島まで“いかだ”で移動してきたと言われています。ノルウェーの学者ハイエルダールは民族移動の学説を実証すべく、仲間とともに“いかだ”で太平洋横断にぞめます。荒唐無稽と思われるチャレンジでしたが、信じる心を強く持って成し遂げた記録文学です。 【児童室にあります】



『やなせたかし明日をひらく言葉』 やなせ たかし／著

PHP エディターズ・グループ 726.1 ヤ

多くの人に愛され続けている作品を生み出したやなせたかしさん。みなさんも幼い頃からやなせさんの作品を何度も目にしたことでしょう。やなせさんの作品には、いつもやさしさとおたたかさがあふれています。成人を迎えられた今だからこそ、やなせさんが伝えたかったメッセージがみなさんに届くのではないのでしょうか。



＊

『相撲のルール 超・初級編』 中野 良一・木谷 友亮 ^{きたに ゆうすけ}／著

ベースボール・マガジン社 788.1 ナ

「日本の国技は何ですか？」と聞かれたら、あなたはどうか答えますか。本書は、国技である「相撲」を伝統文化としてスポーツとして、わかりやすくイラストと写真で説明しています。グローバル時代に日本の文化を紹介する1冊としていかがですか。



＊

『パパのカノジョは』 ジャニス・レヴィ／作 クリス・モンロー／絵 もん／訳 岩崎書店 E

私にとってのかわいい大人は、この絵本に出てくるパパのカノジョです。座ったまま寝ていたり、髪はまるでヤマアラシのようなカノジョですが、主人公「あたし」の話をテレビを消して聞いてくれたり、ひみつはひみつにしておいてくれる、とてもナイスな大人です。だんだんと変化していく「あたし」の表情にも注目してみてください。 【絵本室にあります】

